学校番号	315

令和８年度　情報科

教科	情報	科目	情報実践	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	独自プリント						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

情報実践では、主に情報機器を活用して問題の発見・解決を行う学習活動を行います。情報デザイン・データ分析・プログラミングなどの分野を通して、これらを適宜活用することができる技術を身に付けます。また、現代社会での諸活動に関する情報の意義や役割について理解するとともに、情報を適切に収集、処理し活用し発信する能力と態度を養います。また、資格試験にも挑戦してもらいます。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
情報と情報技術についての知識と技能を、具体的に実習を主として身につける。
【思考力、判断力、表現力等】
具体的な問題を解決していく場面を通して、さまざまな事象を情報とその結び付ける視点と解決手段を身につける。
【学びに向かう力、人間性等】
意欲的に法規や制度及びマナーを守ろうとする態度、情報セキュリティを確保しようとする態度など情報モラルを養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実習を通して、情報と情報技術についての知識と技能、情報技術を活用して、実際に問題を発見・解決する知識と技能を身に付ける。	実習を通して、情報に関する科学的な見方・考え方を働かせ、汎用的・効率的に問題を解決する手法を見出す力を養う。	情報と情報技術を適切に活用することを通して、日々進化していく情報社会に主体的に参画する態度を養う。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1		オリエンテーション				
	問題解決の手法とデジタル	自己分析レポート作成・ビジネス文書作成・ポスター作製・Webページ作成を通して、現代の情報社会について学ぶ。	a:左記の内容について理解している。 b:左記の内容について具体的な例を挙げて説明することができる。 c:左記の内容について興味関心をもって取り組んでいる。	成果物 小テスト	パフォーマンス課題 レポート課題	パフォーマンス課題 レポート課題 振り返りシート
2	問題解決と情報デザイン	データサイエンス・モデル化とシミュレーションについて学び、動画制作・オリジナルWebページ制作を通してコミュニケーションとメディア・情報デザインと表現の工夫・について学ぶ。	a:左記の内容について理解している。 b:左記の内容について具体的な例を挙げて説明することができる。 c:左記の内容について興味関心をもって取り組んでいる。	小テスト	パフォーマンス課題 レポート課題	パフォーマンス課題 レポート課題 振り返りシート
3	プログラミング	アルゴリズムとプログラミングについて学び、課題を制作・発表する。	a:左記の内容について理解している。 b:左記の内容について具体的な例を挙げて説明することができる。 c:左記の内容について興味関心をもって取り組んでいる。	小テスト	パフォーマンス課題 レポート課題	レポート課題 振返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度